

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:ドライウエル他)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/3/2	NS2-添2-009-02	耐震(計算書)(VI-2-9-2-1)	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.19	「表5-1 許容応力状態ⅢASに対する評価結果(D+P+M+Sd*)」等に示される座屈の荷重の組み合わせが「一」である理由を説明すること。	今回回答	座屈評価ではSdとSsで共通の条件を適用するため、荷重の組合せを「一」と記載していましたが、条件の明確化のため考慮する荷重の組合せを記載しました。	NS2-添2-009-02改01「VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書」P.21～23,25,26	
2	2022/3/16	NS2-添2-009-02	耐震(計算書)(VI-2-9-2-1)	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.12	燃料交換時の鉛直方向地震荷重の算出方法を説明すること。	今回回答	燃料交換時の荷重の算出方法について記載を追加しました。	NS2-添2-009-02改01「VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書」P.12	
3	2022/3/16	NS2-添2-009-02	耐震(計算書)(VI-2-9-2-1)	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.12	水平方向地震荷重について、座屈評価に用いる荷重を個別に設定している理由を説明すること。	今回回答	座屈評価では座屈評価以外に適用した荷重条件から保守性を見直した荷重を用いて評価を行っているため、個別に荷重を設定しています。また、座屈評価に適用する荷重を含め、荷重は保守的に設定した設計荷重であることが分かるよう適正化しました。	NS2-添2-009-02改01「VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書」P.12,17	
4	2022/3/16	NS2-添2-009-02	耐震(計算書)(VI-2-9-2-1)	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.16	座屈評価に用いる地震荷重算出の際に適用した組合せ係数法について、組み合わせる荷重の方向、水平方向と鉛直方向の組合せ係数及び自重の取扱いを説明すること。	今回回答	座屈評価における水平方向及び鉛直方向の動的地震荷重について、組合せ係数法の適用方法を記載しました。また、軸圧縮荷重における組合せ係数法の適用方法について記載しました。	NS2-添2-009-02改01「VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書」P.17	
5	2022/3/16	NS2-添2-009-07	耐震(計算書)(VI-2-9-2-6)	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.7(ハッチ類共通)	理論式により固有値を算出する方法の詳細を説明すること。	今回回答	固有周期の計算方法について記載を追加しました。	NS2-添2-009-07改01「VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書」P.9～13	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:ドライウエル他)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-009-02	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.8	表4-2における設備分類の誤りを修正し、併せて注記*1の記載を適正化しました。	2022/2/24	
2	NS2-添2-009-02	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.14	文章表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)応力を比倍(圧力比、荷重比等)し評価する。 (新)応力に圧力比又は荷重比を乗じて評価する。	2022/2/24	
3	NS2-添2-009-02	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書	P.17	疲労評価に適用する規格について、表4-3の注記*1と同じ表現に適正化しました。(下線部参照) (旧)設計・建設規格 PVB-3300に基づいて (新)設計・建設規格 PVB-3300(PVB-3313を除く。また、S _m はSと読み替える。)に基づいて	2022/2/24	
4	NS2-添2-009-07	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.5	図中の「W(死荷重又は活荷重)」を示す矢印が識別しにくかったため、矢印の太さを修正しました。	2022/2/24	
5	NS2-添2-009-07	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.14	基準とする震度を表で示した上でこれを上回る震度を評価に適用する旨を記載していましたが、評価に適用する震度を表で示し、これに伴い以下の記載を削除しました。 ・ここで、機器搬入口の評価においては、表5-6に記載の設計震度を上回る震度を用いて評価を実施 ・ここで、機器搬入口の評価においては、表5-7に記載の設計震度を上回る震度を用いて評価を実施する。	2022/2/24	
6	NS2-添2-009-07	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.15,16	表5-6及び表5-7について、評価に適用する震度の設定において基準とする震度を表で示していましたが、評価に適用する震度を表で示すこととして修正しました。 また、他の図書にあわせた表のフォーマットに適正化しました。これに伴い、注記を適正化しました。	2022/2/24	
7	NS2-添2-009-07	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.18	文章表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)応力を比倍(圧力比、荷重比等)し評価する。 (新)応力に圧力比又は荷重比を乗じて評価する。	2022/2/24	
8	NS2-添2-009-07	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.20	疲労評価に適用する規格について、表5-3の注記*2と同じ表現に適正化しました。(下線部参照) (旧)設計・建設規格 PVB-3300に基づいて (新)設計・建設規格 PVB-3300(PVB-3313を除く。また、S _m はSと読み替える。)に基づいて	2022/2/24	
9	NS2-添2-009-08	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.5	図中の「W(死荷重又は活荷重)」を示す矢印が識別しにくかったため、矢印の太さを修正しました。	2022/2/24	
10	NS2-添2-009-08	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.15,16	表5-6及び表5-7について、他の図書にあわせた表のフォーマットに適正化しました。これに伴い、注記を適正化しました。	2022/2/24	
11	NS2-添2-009-08	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.18	文章表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)応力を比倍(圧力比、荷重比等)し評価する。 (新)応力に圧力比又は荷重比を乗じて評価する。	2022/2/24	
12	NS2-添2-009-08	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.20	疲労評価に適用する規格について、表5-3の注記*2と同じ表現に適正化しました。(下線部参照) (旧)設計・建設規格 PVB-3300に基づいて (新)設計・建設規格 PVB-3300(PVB-3313を除く。また、S _m はSと読み替える。)に基づいて	2022/2/24	
13	NS2-添2-009-09	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.5	図中の「W(死荷重又は活荷重)」を示す矢印が識別しにくかったため、矢印の太さを修正しました。	2022/2/24	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
14	NS2-添2-009-09	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.14	基準とする震度を表で示した上でこれを上回る震度を評価に適用する旨を記載していましたが、評価に適用する震度を表で示し、これに伴い以下の記載を削除しました。 ・ここで、制御棒駆動機構搬出ハッチの評価においては、表5-6に記載の設計震度を上回る震度を用いて評価を実施する。 ・ここで、制御棒駆動機構搬出ハッチの評価においては、表5-7に記載の設計震度を上回る震度を用いて評価を実施する。	2022/2/24	
15	NS2-添2-009-09	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.15,16	表5-6及び表5-7について、評価に適用する震度の設定において基準とする震度を表で示していましたが、評価に適用する震度を表で示すこととして修正しました。 また、他の図書にあわせた表のフォーマットに適正化しました。これに伴い、注記を適正化しました。	2022/2/24	
16	NS2-添2-009-09	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.18	文章表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)応力を比倍(圧力比、荷重比等)し評価する。 (新)応力に圧力比又は荷重比を乗じて評価する。	2022/2/24	
17	NS2-添2-009-09	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.20	疲労評価に適用する規格について、表5-3の注記*2と同じ表現に適正化しました。(下線部参照) (旧)設計・建設規格 PVB-3300に基づいて (新)設計・建設規格 PVB-3300(PVB-3313を除く。また、S _m はSと読み替える。)に基づいて	2022/2/24	
18	NS2-添2-009-11	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.5	図中の「W(死荷重又は活荷重)」を示す矢印が識別しにくかったため、矢印の太さを修正しました。	2022/2/24	
19	NS2-添2-009-11	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.8	水平方向及び鉛直方向の動的地震力の組合せに組合せ係数法を適用することを記載しました。	2022/2/24	
20	NS2-添2-009-11	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.14	基準とする震度を表で示した上でこれを上回る震度を評価に適用する旨を記載していましたが、評価に適用する震度を表で示し、これに伴い以下の記載を削除しました。 ・ここで、所員用エアロックの評価においては、表5-6に記載の設計震度を上回る震度を用いて評価を実施する。 ・ここで、所員用エアロックの評価においては、表5-7に記載の設計震度を上回る震度を用いて評価を実施する。	2022/2/24	
21	NS2-添2-009-11	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.15,16	表5-6及び表5-7について、評価に適用する震度の設定において基準とする震度を表で示していましたが、評価に適用する震度を表で示すこととして修正しました。 また、他の図書にあわせた表のフォーマットに適正化しました。これに伴い、注記を適正化しました。	2022/2/24	
22	NS2-添2-009-11	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.18	文章表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)応力を比倍(圧力比、荷重比等)し評価する。 (新)応力に圧力比又は荷重比を乗じて評価する。	2022/2/24	
23	NS2-添2-009-11	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.20	疲労評価に適用する規格について、表5-3の注記*2と同じ表現に適正化しました。(下線部参照) (旧)設計・建設規格 PVB-3300に基づいて (新)設計・建設規格 PVB-3300(PVB-3313を除く。また、S _m はSと読み替える。)に基づいて	2022/2/24	
24	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウェルの耐震性についての計算書	目-1,2	記載内容の追加に伴い、目次を見直しました。	2022/12/1	
25	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウェルの耐震性についての計算書	P.4	他の図書との記載の統一のため、記号の説明の記載内容を見直しました。	2022/12/1	
26	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウェルの耐震性についての計算書	P.5	他の図書との記載の統一のため、「計算精度と数値の丸め方」を追加しました。	2022/12/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
27	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性について の計算書	P.6	記載内容の明確化のため、記載を見直しました。	2022/12/1	
28	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性について の計算書	P.7	評価条件を明確にするため、地震力の考慮方法及び水平方向及び鉛直方向の動的地震力の組合せ方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
29	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性について の計算書	P.10	機能維持の基本方針の記載内容の変更を踏まえ、記載を見直しました。	2022/12/1	
30	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性について の計算書	P.12	SA条件の参照先を明確にするため、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」を参照先として記載しました。	2022/12/1	
31	NS2-添2-009-02改01	VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性について の計算書	P.12～14	鉛直方向荷重の内容を明確にするため、記載を見直しました。	2022/12/1	
32	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	目-1,2	記載内容の追加に伴い、目次を見直しました。	2022/12/1	
33	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.3	建物-機器連成解析モデルの応答解析結果を適用していることを明確にするため、フローを見直しました。	2022/12/1	
34	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.4	他の図書との記載の統一のため、記号の説明の記載内容を見直しました。	2022/12/1	
35	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.4,5	固有周期の計算方法の追加に伴い、記号の説明を追加しました。	2022/12/1	
36	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.6	他の図書との記載の統一のため、「計算精度と数値の丸め方」を追加しました。	2022/12/1	
37	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.7,8	記載内容の明確化のため、記載を見直しました。	2022/12/1	
38	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.13	記載内容の追加に伴い、項目の追加及び表番号を見直しました。	2022/12/1	
39	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.14	評価条件を明確にするため、地震力の考慮方法及び水平方向及び鉛直方向の動的地震力の組合せ方法について記載を追加しました。また、追加に伴い項番号を適正化しました。	2022/12/1	
40	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.17	機能維持の基本方針の記載内容の変更を踏まえ、記載を見直しました。	2022/12/1	
41	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.19	SA条件の参照先を明確にするため、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」を参照先として記載しました。	2022/12/1	
42	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.20	考慮する荷重条件が保守的に設定した設計荷重であることを示すため、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)荷重 (新)設計荷重	2022/12/1	
43	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.20	評価条件を明確にするため、燃料交換時の荷重の算出方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
44	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性について の計算書	P.20,23	鉛直方向荷重の内容を明確にするため、記載を見直しました。	2022/12/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
45	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.21～23	震度及び荷重の適用対象を明確にするため、表題を見直しました。	2022/12/1	
46	NS2-添2-009-07改01	VI-2-9-2-6 機器搬入口の耐震性についての計算書	P.35	固有周期の計算方法の追加に伴い、引用文献を追加しました。	2022/12/1	
47	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	目-1,2	記載内容の追加に伴い、目次を見直しました。	2022/12/1	
48	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.3	建物-機器連成解析モデルの応答解析結果を適用していることを明確にするため、フローを見直しました。	2022/12/1	
49	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.4	他の図書との記載の統一のため、記号の説明の記載内容を見直しました。	2022/12/1	
50	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.4	固有周期の計算方法の追加に伴い、記号の説明を追加しました。	2022/12/1	
51	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.5	他の図書との記載の統一のため、「計算精度と数値の丸め方」を追加しました。	2022/12/1	
52	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.6,7	記載内容の明確化のため、記載を見直しました。	2022/12/1	
53	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.8～11	固有周期の計算方法を示すため、記載を追加しました。	2022/12/1	
54	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.12	記載内容の追加に伴い、項目の追加及び表番号を見直しました。	2022/12/1	
55	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.13	評価条件を明確にするため、地震力の考慮方法及び水平方向及び鉛直方向の動的地震力の組合せ方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
56	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.16	機能維持の基本方針の記載内容の変更を踏まえ、記載を見直しました。	2022/12/1	
57	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.18	SA条件の参照先を明確にするため、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」を参照先として記載しました。	2022/12/1	
58	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.19	考慮する荷重条件が保守的に設定した設計荷重であることを示すため、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)荷重 (新)設計荷重	2022/12/1	
59	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.19	評価条件を明確にするため、燃料交換時の荷重の算出方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
60	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.19,22	鉛直方向荷重の内容を明確にするため、記載を見直しました。	2022/12/1	
61	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.20～22	震度及び荷重の適用対象を明確にするため、表題を見直しました。	2022/12/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
62	NS2-添2-009-08改01	VI-2-9-2-7 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.33	固有周期の計算方法の追加に伴い、引用文献を追加しました。	2022/12/1	
63	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	目-1,2	記載内容の追加に伴い、目次を見直しました。	2022/12/1	
64	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.3	建物-機器連成解析モデルの応答解析結果を適用していることを明確にするため、フローを見直しました。	2022/12/1	
65	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.4	他の図書との記載の統一のため、記号の説明の記載内容を見直しました。	2022/12/1	
66	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.4,5	固有周期の計算方法の追加に伴い、記号の説明を追加しました。	2022/12/1	
67	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.6	他の図書との記載の統一のため、「計算精度と数値の丸め方」を追加しました。	2022/12/1	
68	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.7,8	記載内容の明確化のため、記載を見直しました。	2022/12/1	
69	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.9~12	固有周期の計算方法を示すため、記載を追加しました。	2022/12/1	
70	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.13	記載内容の追加に伴い、項目の追加及び表番号を見直しました。	2022/12/1	
71	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.14	評価条件を明確にするため、地震力の考慮方法及び水平方向及び鉛直方向の動的地震力の組合せ方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
72	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.17	機能維持の基本方針の記載内容の変更を踏まえ、記載を見直しました。	2022/12/1	
73	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.19	SA条件の参照先を明確にするため、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」を参照先として記載しました。	2022/12/1	
74	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.20	考慮する荷重条件が保守的に設定した設計荷重であることを示すため、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)荷重 (新)設計荷重	2022/12/1	
75	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.20	評価条件を明確にするため、燃料交換時の荷重の算出方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
76	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.20,23	鉛直方向荷重の内容を明確にするため、記載を見直しました。	2022/12/1	
77	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.21~23	震度及び荷重の適用対象を明確にするため、表題を見直しました。	2022/12/1	
78	NS2-添2-009-09改01	VI-2-9-2-8 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書	P.38	固有周期の計算方法の追加に伴い、引用文献を追加しました。	2022/12/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
79	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	目-1,2	記載内容の追加に伴い、目次を見直しました。	2022/12/1	
80	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.3	建物-機器連成解析モデルの応答解析結果を適用していることを明確にするため、フローを見直しました。	2022/12/1	
81	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.4	他の図書との記載の統一のため、記号の説明の記載内容を見直しました。	2022/12/1	
82	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.4,5	固有周期の計算方法の追加に伴い、記号の説明を追加しました。	2022/12/1	
83	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.6	他の図書との記載の統一のため、「計算精度と数値の丸め方」を追加しました。	2022/12/1	
84	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.7,8	記載内容の明確化のため、記載を見直しました。	2022/12/1	
85	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.9~12	固有周期の計算方法を示すため、記載を追加しました。	2022/12/1	
86	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.13	記載内容の追加に伴い、項目の追加及び表番号を見直しました。	2022/12/1	
87	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.14	評価条件を明確にするため、地震力の考慮方法及び水平方向及び鉛直方向の動的地震力の組合せ方法について記載を見直しました。	2022/12/1	
88	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.17	機能維持の基本方針の記載内容の変更を踏まえ、記載を見直しました。	2022/12/1	
89	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.19	SA条件の参照先を明確にするため、VI-1-8-1「原子炉格納施設の設計条件に関する説明書」を参照先として記載しました。	2022/12/1	
90	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.20	考慮する荷重条件が保守的に設定した設計荷重であることを示すため、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)荷重 (新)設計荷重	2022/12/1	
91	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.20	評価条件を明確にするため、燃料交換時の荷重の算出方法について記載を追加しました。	2022/12/1	
92	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.20,23	鉛直方向荷重の内容を明確にするため、記載を見直しました。	2022/12/1	
93	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.21~23	震度及び荷重の適用対象を明確にするため、表題を見直しました。	2022/12/1	
94	NS2-添2-009-11改01	VI-2-9-2-10 所員用エアロックの耐震性についての計算書	P.36	固有周期の計算方法の追加に伴い、引用文献を追加しました。	2022/12/1	
95	NS2-補-027-10-26改01	クラスMC容器における一次+二次+ピーク応力の取り扱いについて	目次	記載内容の追加に伴い、目次を見直しました。また、参考資料を目次に追加しました。	2022/12/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
96	NS2-補-027-10-26改01	クラスMC容器における一次+二次+ピーク 応力の取り扱いについて	P.1	記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)繰り返し (新)繰返し	2022/12/1	
97	NS2-補-027-10-26改01	クラスMC容器における一次+二次+ピーク 応力の取り扱いについて	P.2	記載内容を明確にするため、記載を見直しました。(下線部参照) (旧)一次+二次応力 (新)一次+二次+ピーク応力	2022/12/1	